

「わかりやすい行革専門部会評価シート」

(表題) 財政健全化の取組について

関連項目 No. 5 0 県民にわかりやすい財政状況の公表

【取組の概要】

平成 25 年度から収支の均衡した予算を編成することを目指し、平成 21 年度にとちぎ未来開拓プログラムを策定し、内部努力の徹底や行政経費の削減等に取り組んでいる。

こうした栃木県の財政状況について県民の理解が深まるよう、財政状況を説明するパンフレット(とちぎの財政)や、本県の予算・決算の状況を詳細に報告する冊子(栃木県の財政)を作成・公表している。

さらに、財政の健全性を示す指標である財政健全化判断比率や、財政力が類似している他府県との比較を行う財政比較分析表、普通会計決算、新公会計制度に基づく財務諸表などの各種財政関係資料をわかりやすく公表している。

【公表資料】

- ・とちぎの財政
- ・栃木県の財政
- ・予算発表資料(予算の規模、予算編成の基本的考え方、予算構造、栃木県財政の推移、当初予算の特徴、計数資料、部局別主要事業、とちぎ未来開拓プログラムに基づく取組効果、とちぎ未来開拓プログラム取組期間の収支見込み 等)
- ・普通会計決算(見込)
- ・健全化判断比率等(見込)
- ・都道府県財政比較分析表
- ・新公会計制度に基づく財務諸表
- ・とちぎ未来開拓プログラム

【公表方法及び公表の際のポイント】(下記の視点ごとに所管課が記入)

(公表方法)

とちぎの財政：年度当初(4月頃)から配布及び財政課のHPに掲載

栃木県の財政：年2回(6月及び12月)発行及び財政課のHPに掲載

予算発表資料：当初予算は2月上旬に配布及び財政課のHPに掲載(補正予算は予算編成毎に随時)

普通会計決算(見込)：8月頃に財政課HPに掲載

健全化判断比率等(見込)：8月頃に財政課HPに掲載

都道府県財政比較分析表：4月頃に財政課のHPに掲載(総務省でも公表)

新公会計制度に基づく財務諸表：11月頃に財政課のHPに掲載

とちぎ未来開拓プログラム：平成21年10月

(ポイント)

行革のテーマ・目標に沿った体系的な公表資料となっているか。

「とちぎ行革プラン」では、県民満足度の高い県政の実現に向けて、県政運営の土台の一つである「自律的な財政基盤の確立」を目標に掲げている。

自律的な財政基盤の確立のためには、県民による県政への信頼が不可欠であり、県の財政状況をわかりやすく周知する必要があることから、「とちぎの財政」において、グラフ等を多用し、わかりやすい財政状況の公表に努めている。

また、詳細な情報が必要な方に対しては、「栃木県の財政」や各種指標のHPへの公表等により対応している。

なお、予算については、編成方針、要求状況など編成の過程もHPに公表しているほか、予算の概要、主要事業、計数資料、議案書等、詳細な情報も公表している。

県として行革に関して県民に伝えたい内容が明確となっているか。

栃木県の財政状況について広く県民に理解してもらうため、「とちぎの財政」においては、グラフやイラストで歳入・歳出の概要、予算の推移、とちぎ未来開拓プログラムに関する対応等を紹介している。

詳細な情報が必要な方に対しては、「栃木県の財政」等の資料を用意している。

県民が知りたい情報の提供に努めているか。

県民の知りたい情報と考えられる、現在の県の財政状況に加え、その変化や要因等について、わかりやすい公表に努めている。(とちぎの財政)

その他、他団体との比較や各種指標の経年変化等について、健全化判断比率や都道府県財政比較分析表等により公表している。

伝える相手を想定し、ふさわしい内容、表現になっているか。

「とちぎの財政」については、年齢、性別に関わらず、広い範囲の県民を伝える相手として想定しており、視覚的に理解できるよう努めている。

また、詳細な財政分析等を行いたい方等向けには、その他の公表資料により詳細な基礎データを提供している。

図表等により視覚的にわかりやすくなっているか。

多くの県民に一読して理解してもらえるように、ポイントとなる説明文の文字を大きくするほか、できる限り図表を使用するなどしている。

その他

当初予算案の発表時には、県の広報「とちぎ県民だより」に特集を組んでいるほか、テレビ、ラジオにおいても周知を図っている。

また、財政課HPにおいて、広範な財政資料を入手できるよう努めている。

【公表に対する評価・意見】

行革のテーマ・目標に沿った体系的な公表資料となっているか。

【評価すべき点】

【改善点、今後の課題等】

県として行革に関して県民に伝えたい内容が明確となっているか。

【評価すべき点】

【改善点、今後の課題等】

県民が知りたい情報の提供に努めているか。

【評価すべき点】

【改善点、今後の課題等】

伝える相手を想定し、ふさわしい内容、表現になっているか。

【評価すべき点】

【改善点、今後の課題等】

図表等により視覚的にわかりやすくなっているか。

【評価すべき点】

【改善点、今後の課題等】

その他

【評価すべき点】

【改善点、今後の課題等】